




## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	Mira	事業所番号	812001733
住 所	茨城県つくば市吾妻 1 - 5 - 3 トナリエMOG 1 階	管理者名	柴田 紀代
電話番号	029-846-4454	対象年度	2025年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>①アートスキル基礎研修（描画技法・色彩理論）講義・実技指導 毎週 1 回 利用者 3 名  ②素材・画材の知識向上研修OJT・実習毎週 1 回 利用者 2 名  ③個別制作指導（作品制作スキルアップ）個別指導毎週 1 回 利用者 2 名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>① </p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>アートを核とした就労支援を行う多機能型事業所として、利用者が制作業務を通じて自立した就労生活を営めるよう、専門的な知識・能力の継続的な向上を支援しています。  具体的には以下の能力向上を目標として、年間を通じた計画的な研修・指導を実施しました。  ①アートスキル・制作技法の習得と向上（描画・色彩・素材知識等）  ②作品の品質向上と商品化・販売への対応力  ③制作工程の理解と自律的な作業遂行能力</p>	<p>② </p> <p>③ </p>
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>①基本技法の習得率が向上し、作品の仕上がりに改善が見られた利用者が複数名確認された。色彩の組み合わせに対する理解が深まり、配色の多様化が見られるようになった。  ②素材の取り扱いミスや無駄遣いが減少し、後片付けの正確性・迅速性が向上した。「どの素材を使えばいいかわかるようになった」という利用者からの声も得られた。  ③個人差はあるものの、全対象利用者において前期比較で制作精度・作業速度いずれかの向上が確認された。自主的に技法を試みる場面が増加した。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>【成果・達成状況】年間を通じた計画的な研修実施により、利用者のアートスキル・技法知識において全体的な向上が確認された。特に個別指導の継続と技法共有会の実施が、利用者の自己肯定感・学習意欲の維持に寄与した。</p> <p>【課題・改善点】日部の研修において参加率にばらつきが見られたため、体調・意欲に配慮したより柔軟な参加形式の検討が必要である。また、習熟度評価の客観的指標の整備が今後の課題として挙げられる。</p> <p>【次年度の方針】塾部講師招聘の頻度増加、習熟度評価シートの導入、および作品の商品化・販売に向けた応用スキル研修の追加を計画する。利用者一人ひとりの「強み」を活かした個別育成計画との連動を強化する。</p>	
連携先企業（担当者）	

## 利用者からの意見・評価

<p>①「色の組み合わせに名前がついていることを初めて知りました。補色を使うと絵が締まることがわかって、すごく役に立っています。」</p> <p>②「最初は難しかったけれど、段階を踏んで教えてもらえたのでわかりやすかったです。もっと練習して上手になりたいと思いました。」</p> <p>③「自分だけの目標シートがあるのがうれしい。できたことにチェックが増えていくのを見るとやる気が出ます。」</p>
---